



2025年度第2四半期 決算説明会資料

2025年12月3日



株式会社 **中電工**

【説明者】

代表取締役社長

重藤 隆文



ご説明する事項

- 1 2025年度第2四半期業績
- 2 2025年度業績予想
- 3 中期経営計画2027（2025～2027年度）の取り組み
- 4 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応
- 5 株主還元
- 6 参考情報（会社概要他）



1. 2025年度第2四半期業績

業績（連結）

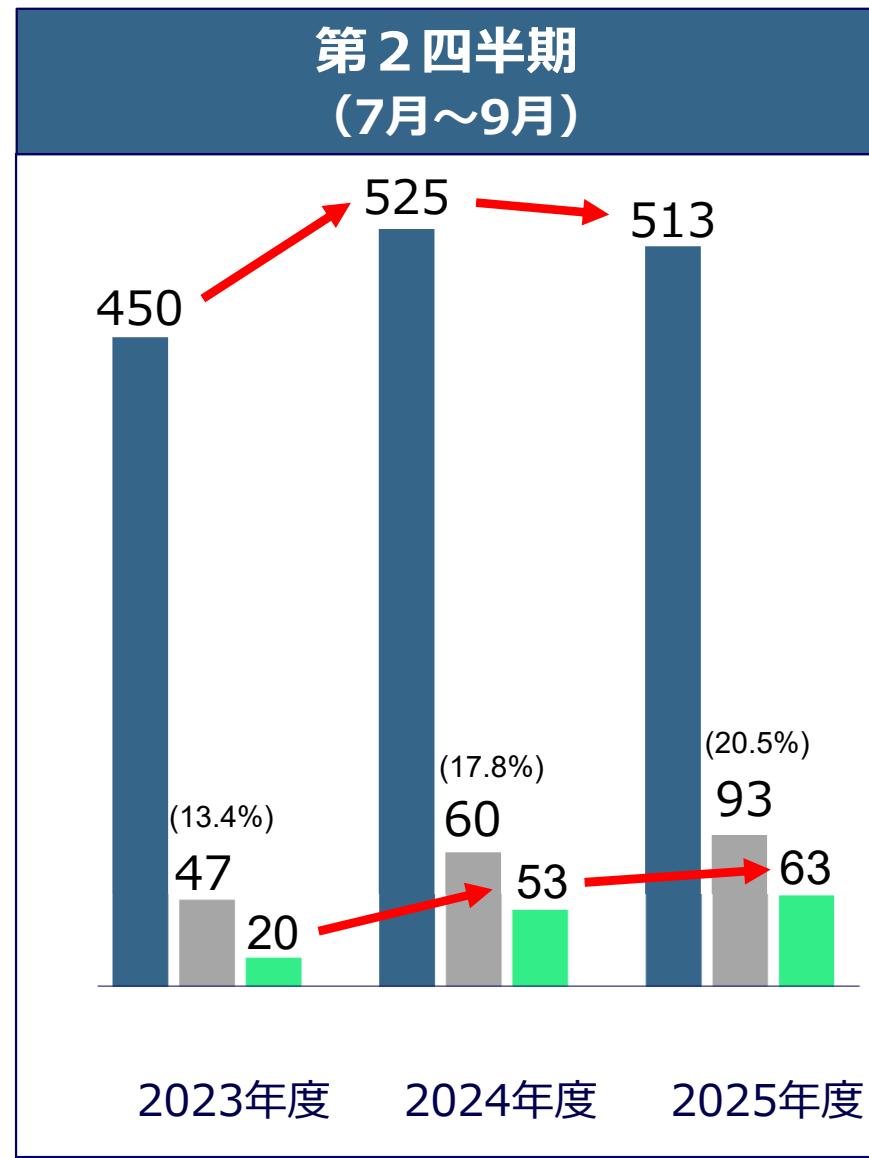
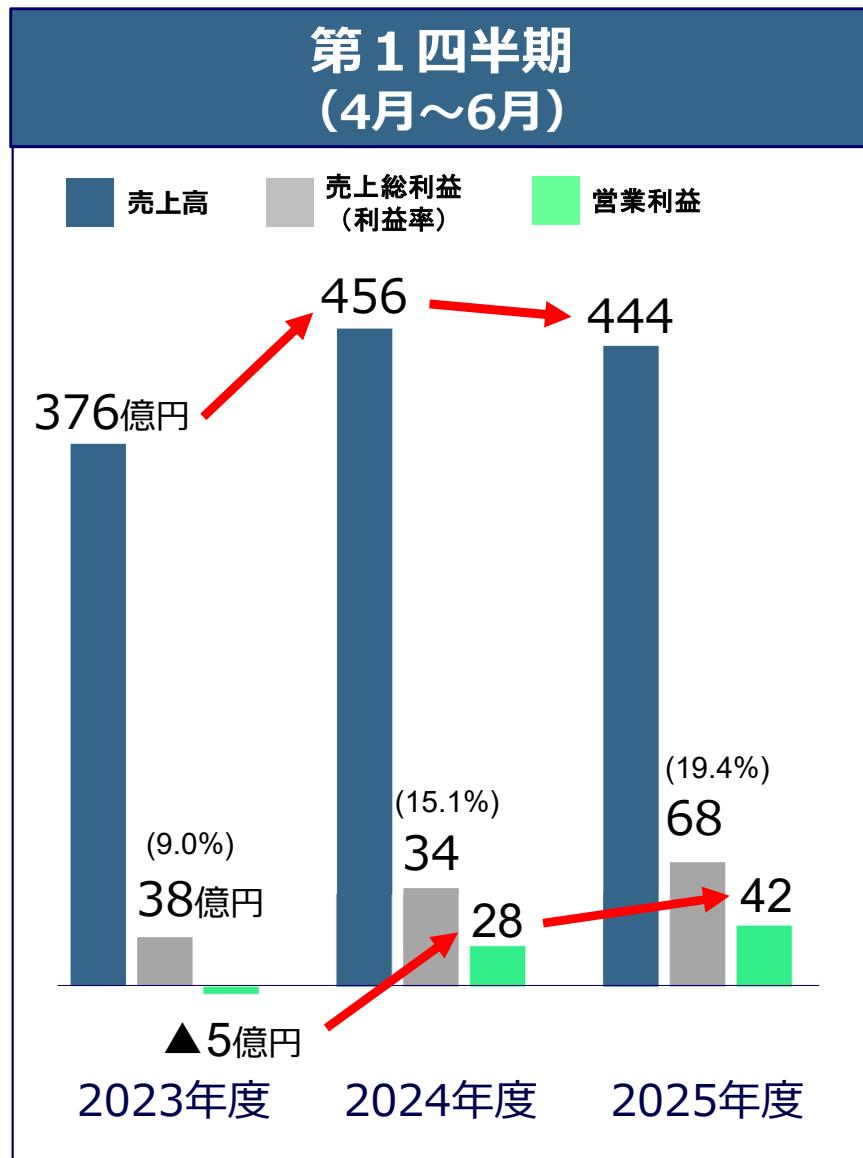
- 対前年同期「減収・増益」
- 売上高は、大型工事の進捗率が前年同期に比べ低かったことなどにより減収となつたが、中間期として過去2番目に高い値
- 各利益は、原価管理の徹底や施工の効率化、全社的なコスト低減の一層の推進などにより増益
- 各利益は、中間期として過去最高値

連 結 業 績	2024年度 第2四半期	2025年度 第2四半期	前年比	
			増減額	比率
売 上 高	982 億円	957	▲24	97%
売 上 原 価	820 億円	766	▲53	93%
売上総利益	(16.5%) 162 億円	(20.0%) 191	29	118%
販 管 費	80 億円	85	5	106%
営 業 利 益	(8.3%) 81 億円	(11.1%) 105	24	129%
経 常 利 益	(9.3%) 91 億円	(11.4%) 109	18	120%
親会社株主に帰属する 中 間 純 利 益	(6.1%) 59 億円	(7.6%) 72	13	122%

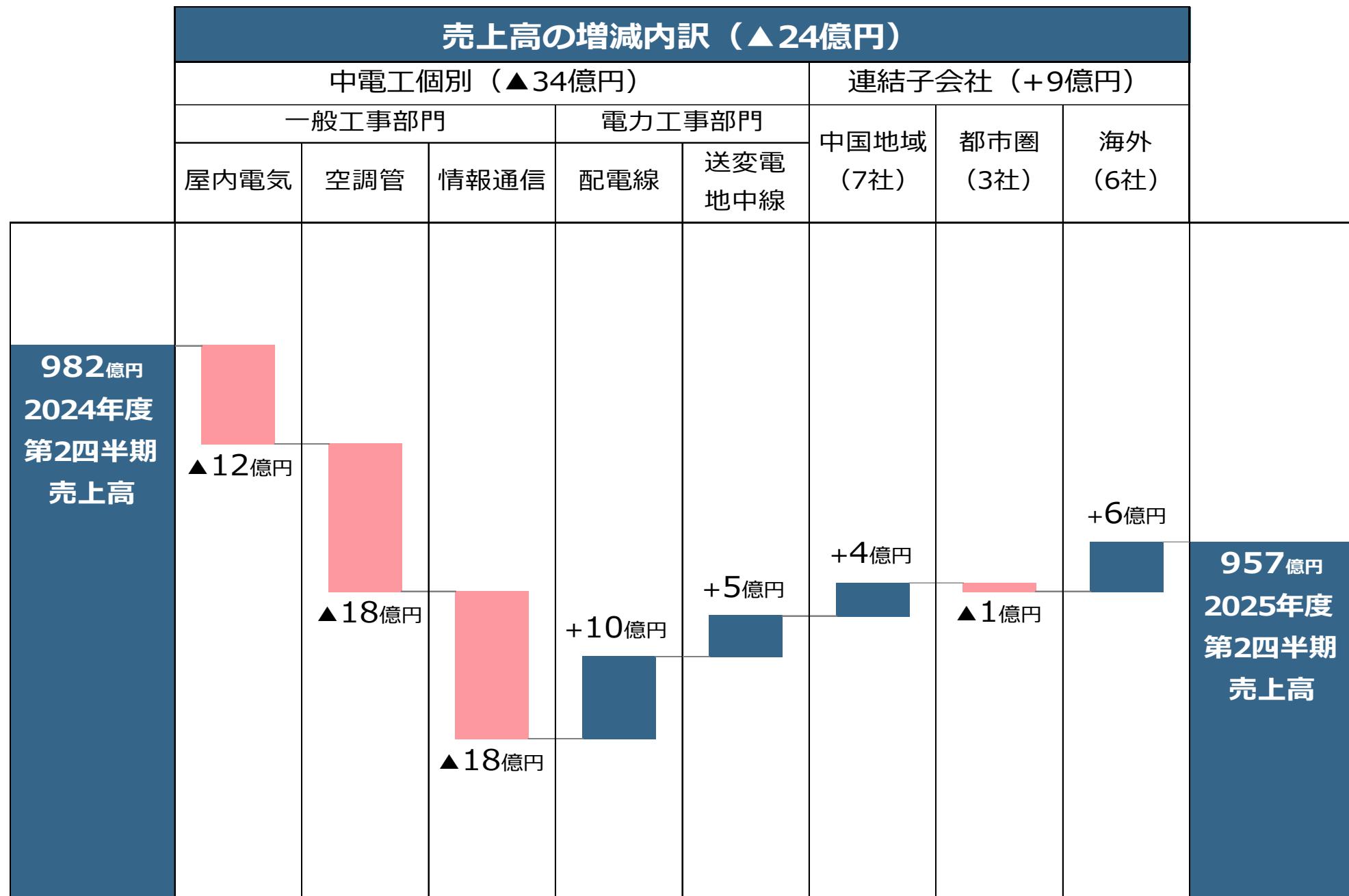
(注) () 内は売上高利益率

各会計期間の業績比較（連結）

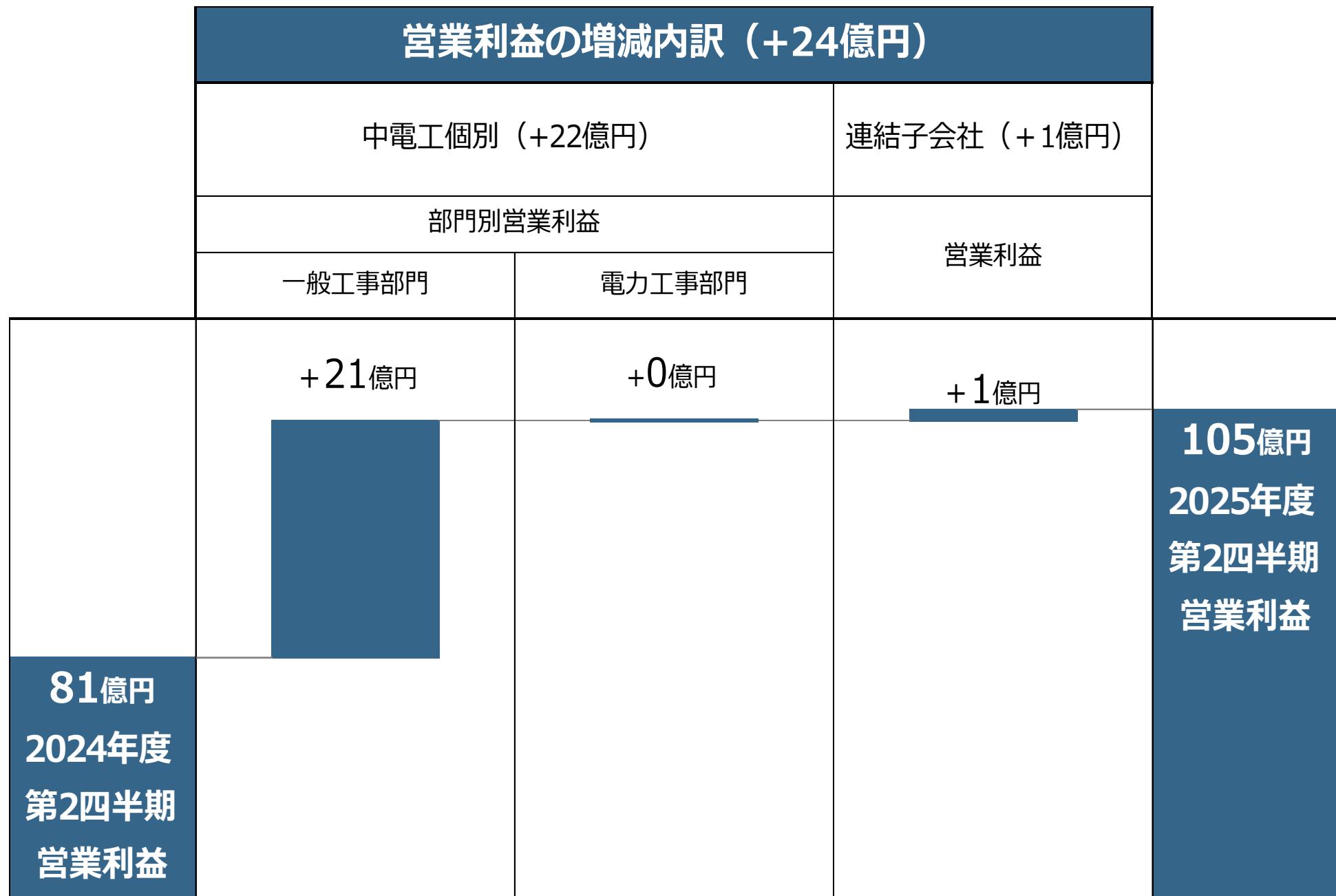
- 売上高は減少したが高水準を維持
- 利益は着実に向上



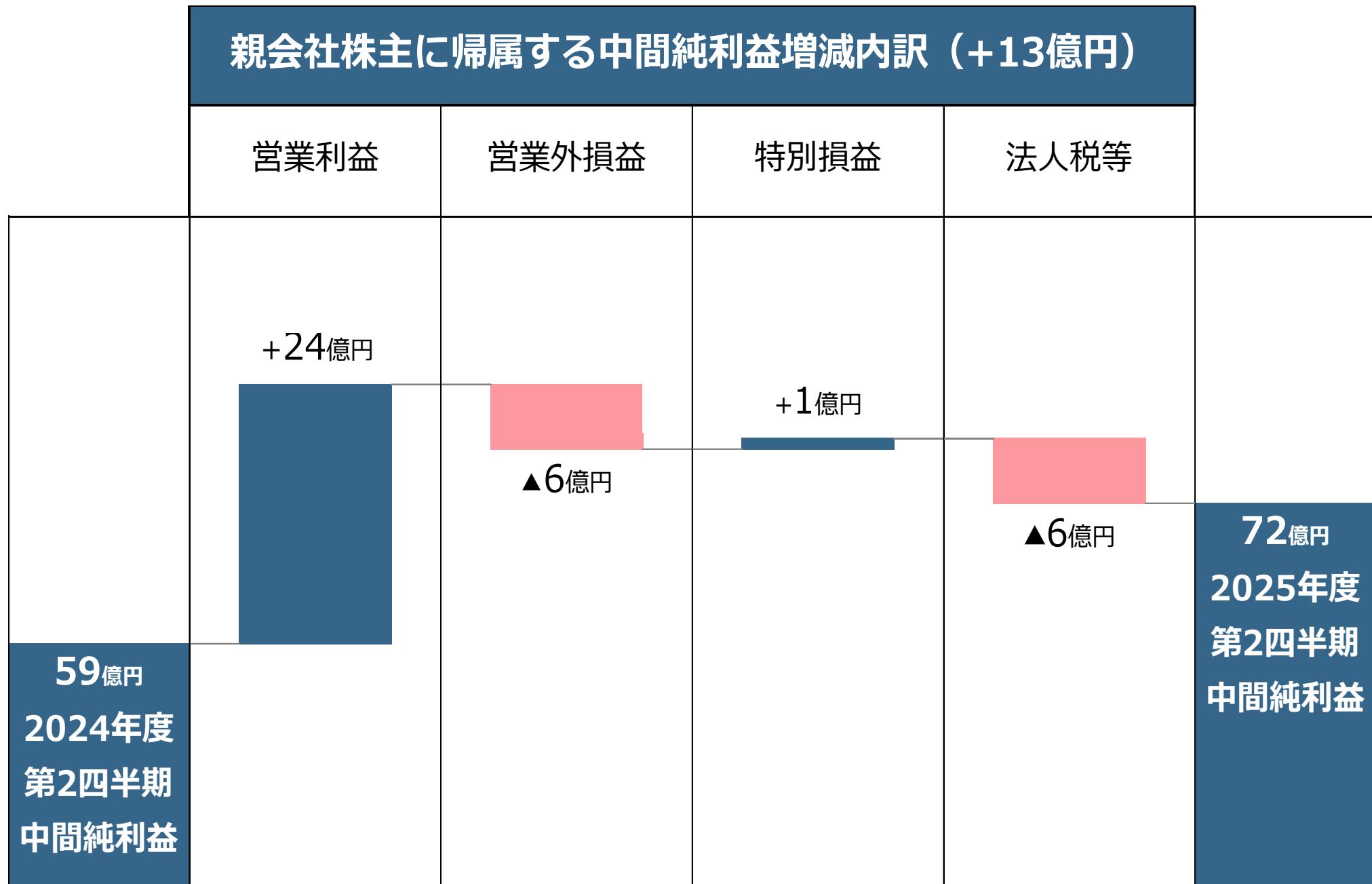
売上高の対前年同期増減内訳（連結）



営業利益の対前年同期増減内訳（連結）



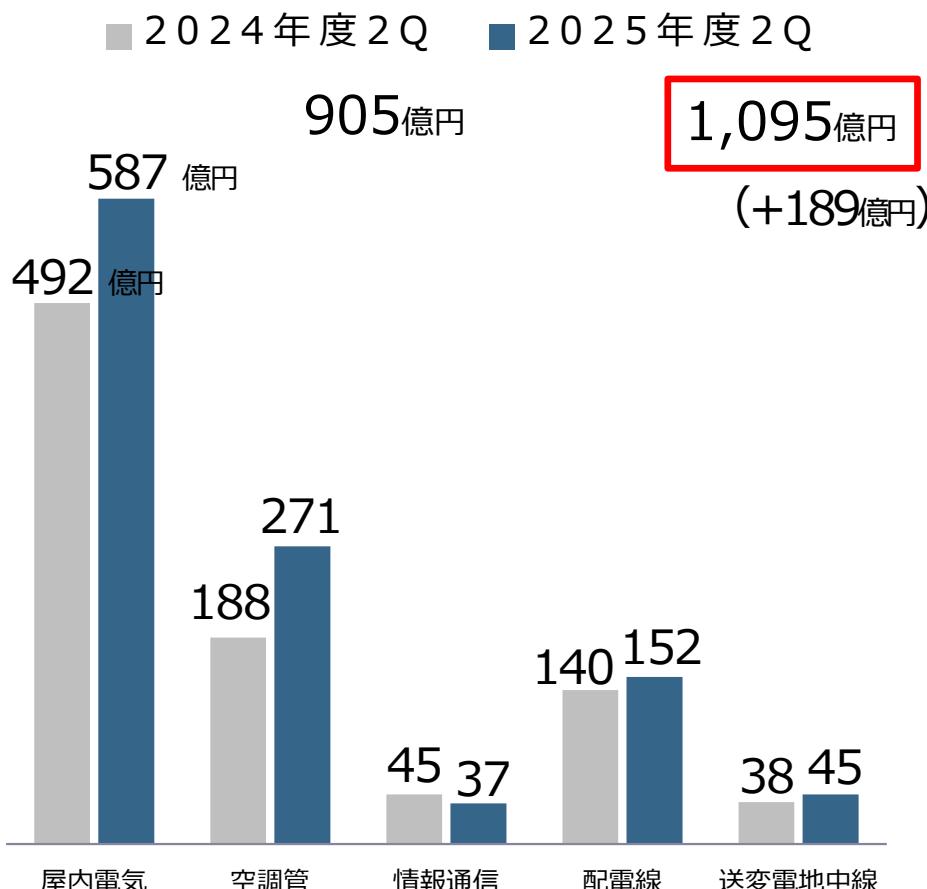
親会社株主に帰属する中間純利益の対前年同期増減内訳（連結）



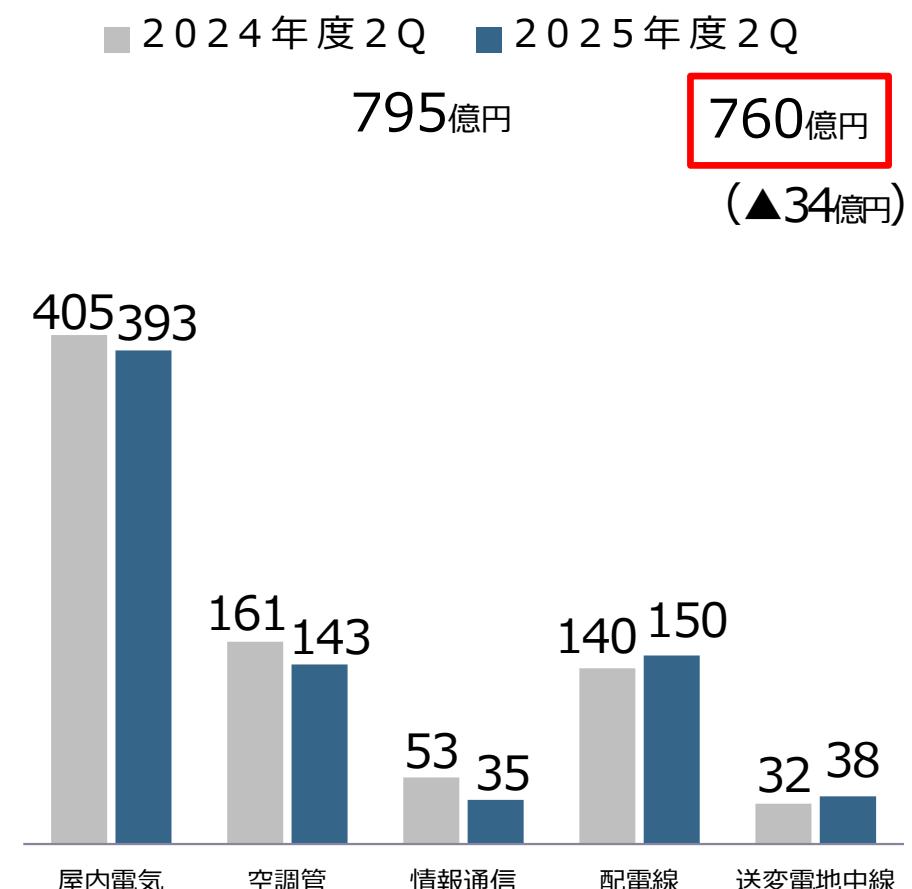
部門別受注高・売上高（個別）

- 受注高は 対前年度189億円増（倉庫関係・事務所・病院などが増加）
- 売上高は 対前年度34億円減（倉庫関係・病院・高速道路関係などが減少）

受 注 高



売 上 高



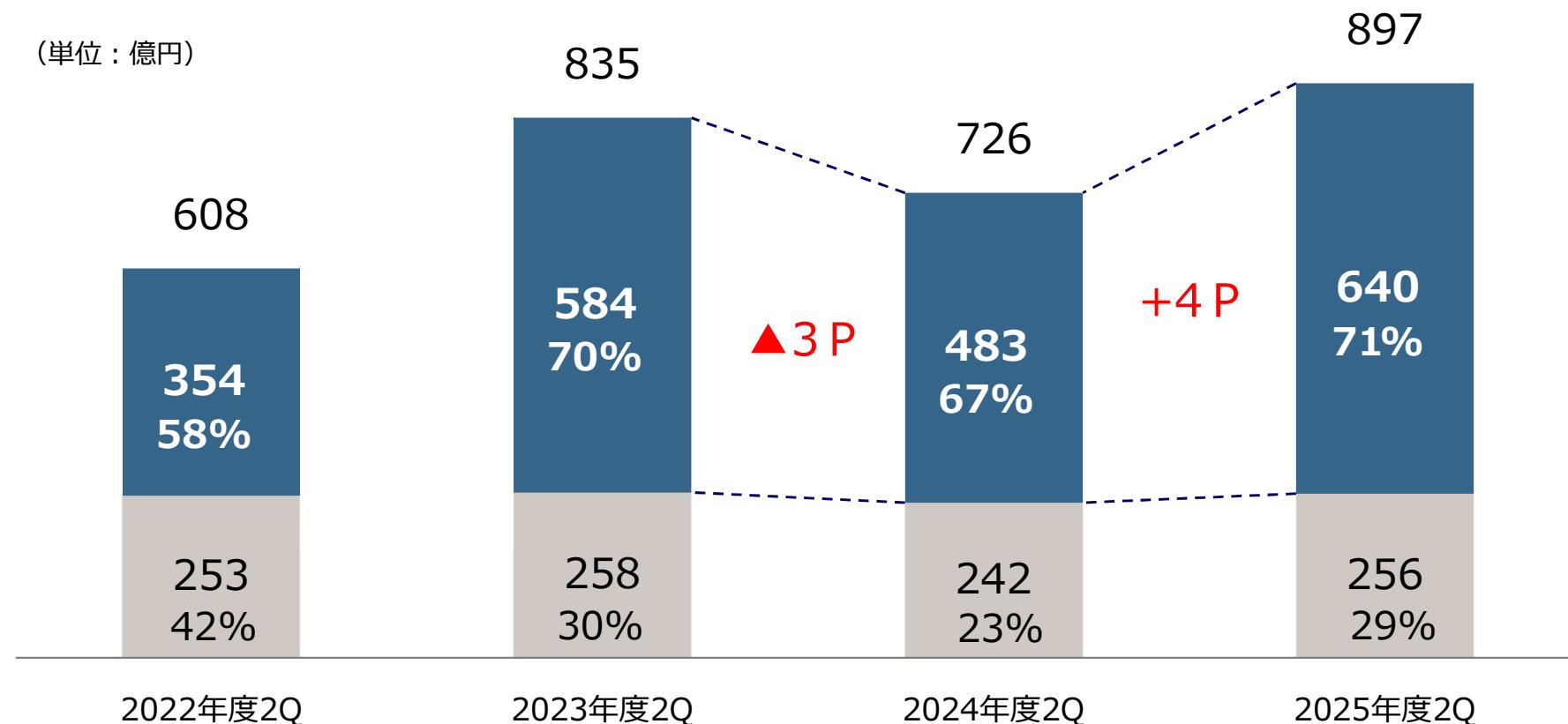
一般工事部門受注高（個別）

- 2023年度から大型化が進み、工事進行基準の割合が増加
- 工事完成基準の受注高は、ほぼ同水準で推移

【工事進行基準の割合・工事完成基準】

■ 進行基準（受注額1億円以上、かつ工期6か月以上） ■ 完成基準（進行基準以外）

（単位：億円）



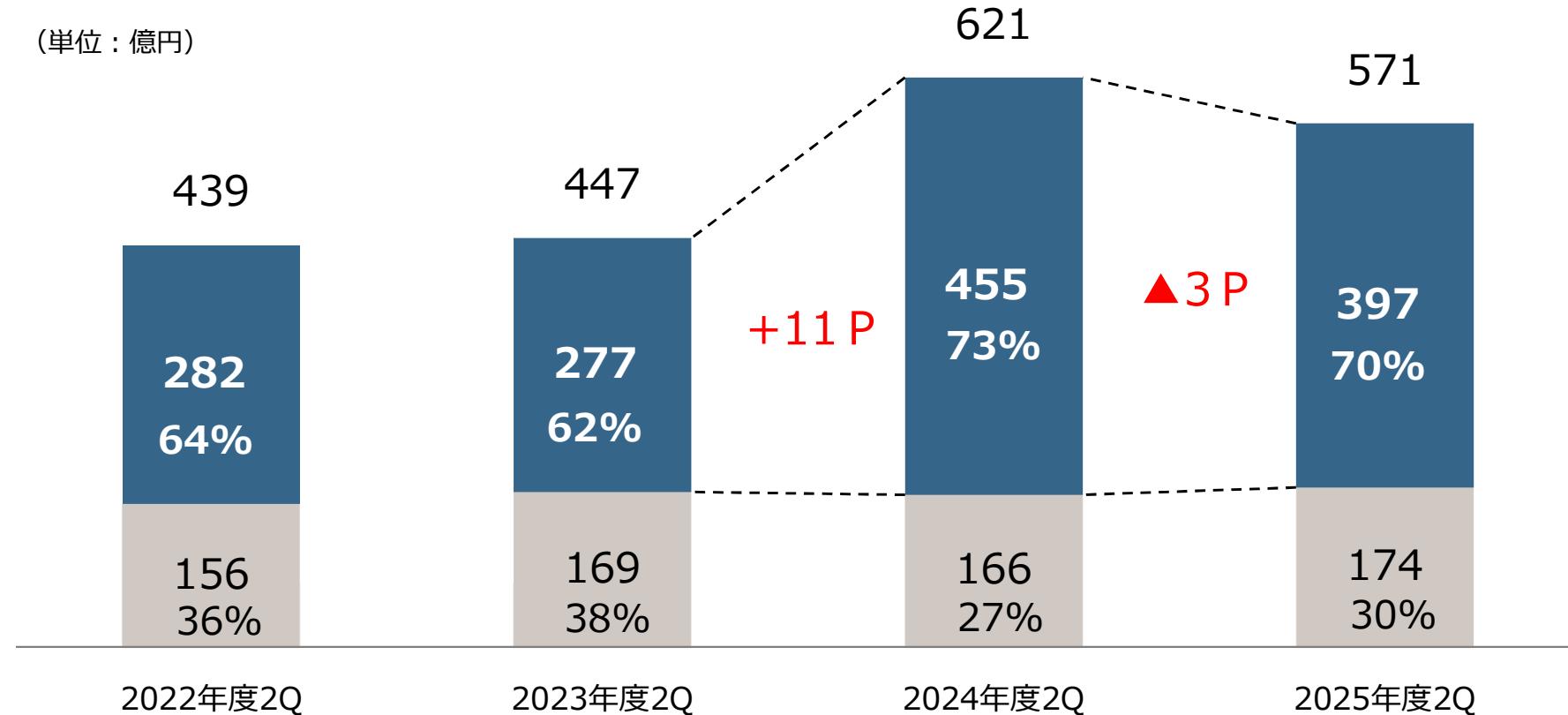
一般工事部門売上高（個別）

- 工事の大型化が進み、2024年度以降、工事進行基準の割合が増加
- 工事完成基準の売上高は、ほぼ同水準で推移

【工事進行基準の割合・工事完成基準】

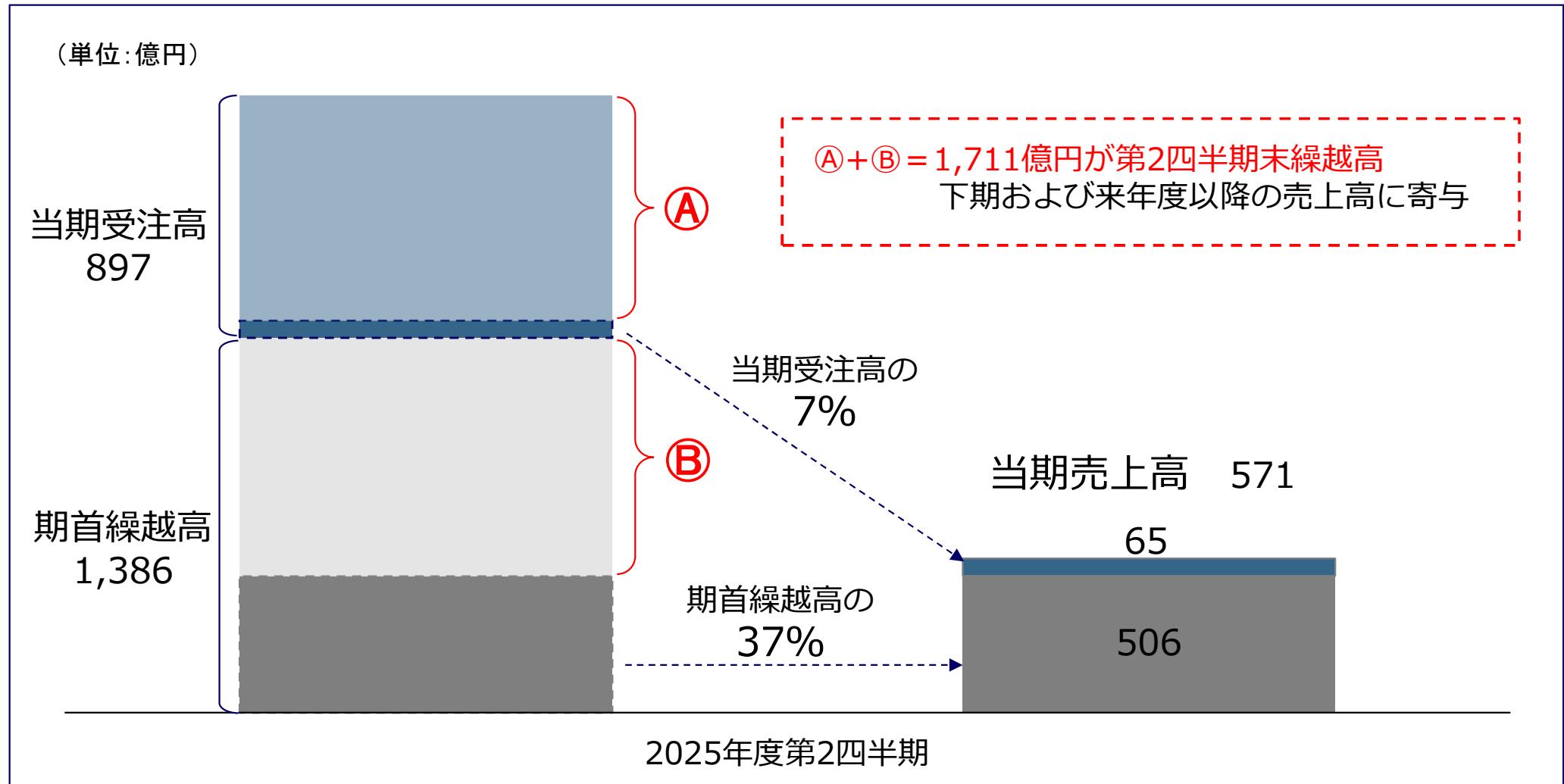
■ 進行基準（受注額1億円以上、かつ工期6か月以上） ■ 完成基準（進行基準以外）

(単位：億円)



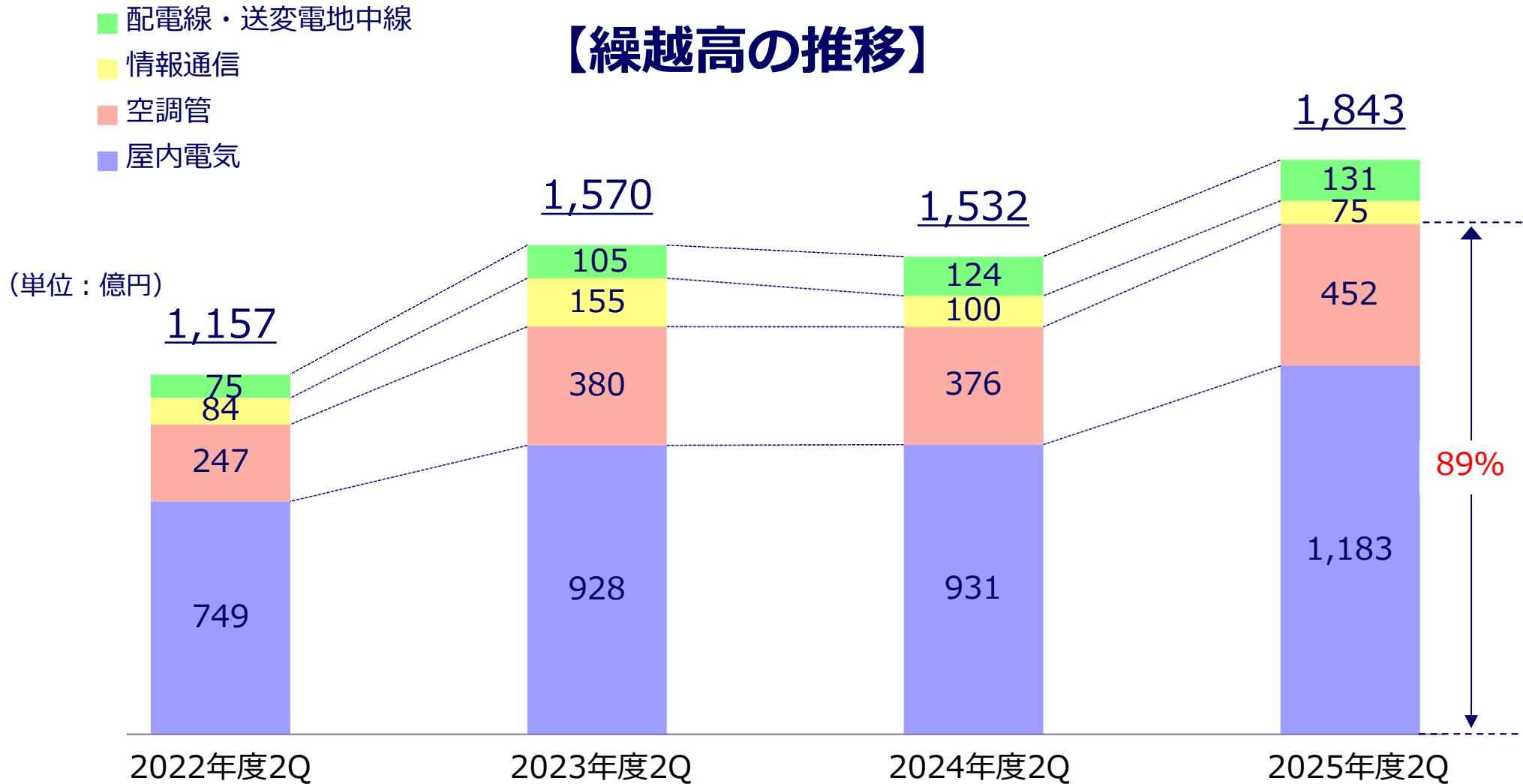
一般工事部門売上高（個別：受注時期別）

- 当期受注高897億円のうち、7%の65億円を売上高に計上
- 期首繰越高1,386億円のうち、37%の506億円を売上高に計上
- 繰越高のうち、下期完成は約4割、残りが翌年度以降完成の見込み



第2四半期末の繰越高の推移（個別）

- 繰越高は、全体で1,843億円と対前年311億円増
- 主な繰越高：屋内電気1,183億円、空調管452億円



貸借対照表（連結）

	2025年3月末	2025年9月末	増 減	主な増減要因
流動資産	1,297億円	1,236	▲60	受取手形・完成工事未収入金等 ▲156 未成工事支出金 33 有価証券 32
固定資産	1,641億円	1,700	58	長期貸付金 79
資産合計	2,939億円	2,936	▲2	
流動負債	506億円	429	▲77	支払手形・工事未払金 ▲100
固定負債	136億円	140	4	
負債合計	642億円	569	▲73	
純資産合計	2,296億円	2,366	70	利益剰余金 40 その他有価証券評価差額金 35
負債純資産合計	2,939億円	2,936	▲2	
自己資本比率	77.1%	79.5	2.4	



2. 2025年度業績予想

業績予想（連結）

- 前回公表値から上方修正
- 対前年度「増収・増益（営業利益・経常利益）」の見込み
- 売上高は中電工個別51億円、連結子会社49億円の増加
- 営業利益は売上高増加に伴う売上総利益の増加を見込む一方、人的資本投資による人件費の増加などを織り込み増益
- 親会社株主に帰属する当期純利益は前年度の法人税等の減少の反動減により減益

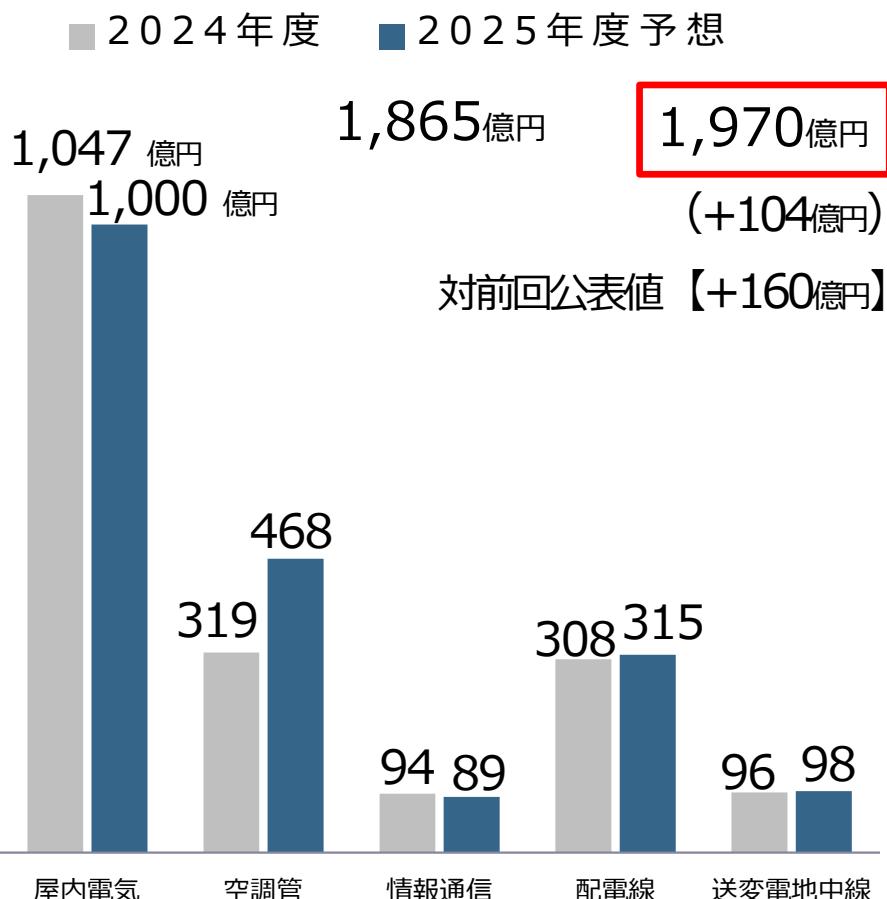
連 結 業 績	2024年度実績	2025年度予想	対前年		対前回公表値 増減額
			増減額	比率	
売 上 高	2,218 億円	2,320	101	105%	20
営 業 利 益	(9.8%) 216 億円	(10.3%) 240	23	111%	20
経 常 利 益	(10.6%) 234 億円	(10.7%) 248	13	106%	10
親会社株主に帰属する 当期純利益	(9.0%) 198 億円	(6.9%) 161	▲37	81%	3

(注) () 内は売上高利益率

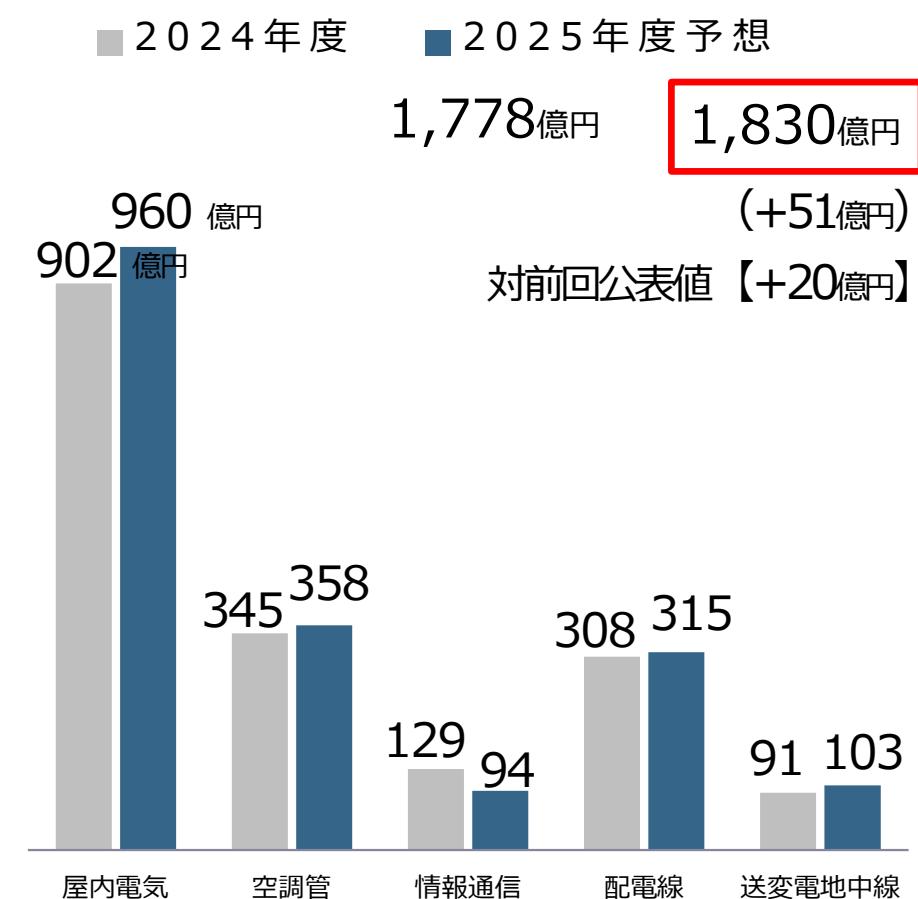
部門別受注高・売上高（個別）

- 受注高・売上高ともに上方修正（受注高+160億円）
- 受注高は、104億円増加の見込み（主に空調管工事の増加）
- 売上高は、51億円増加の見込み（主に屋内電気工事と空調管工事の増加）

受 注 高



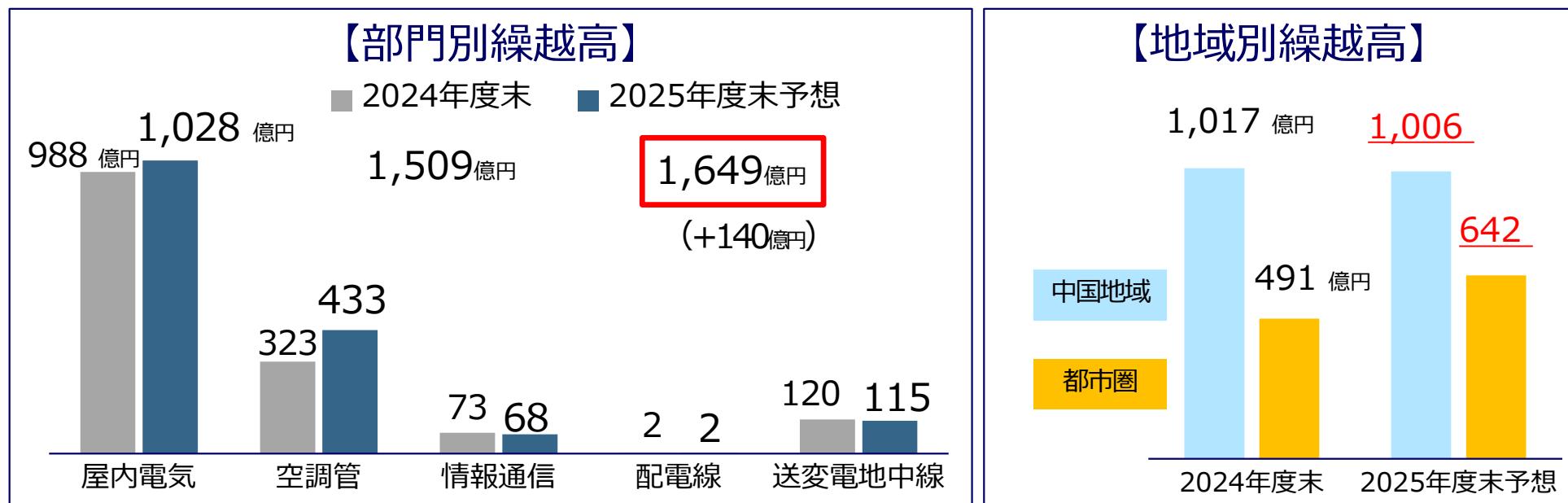
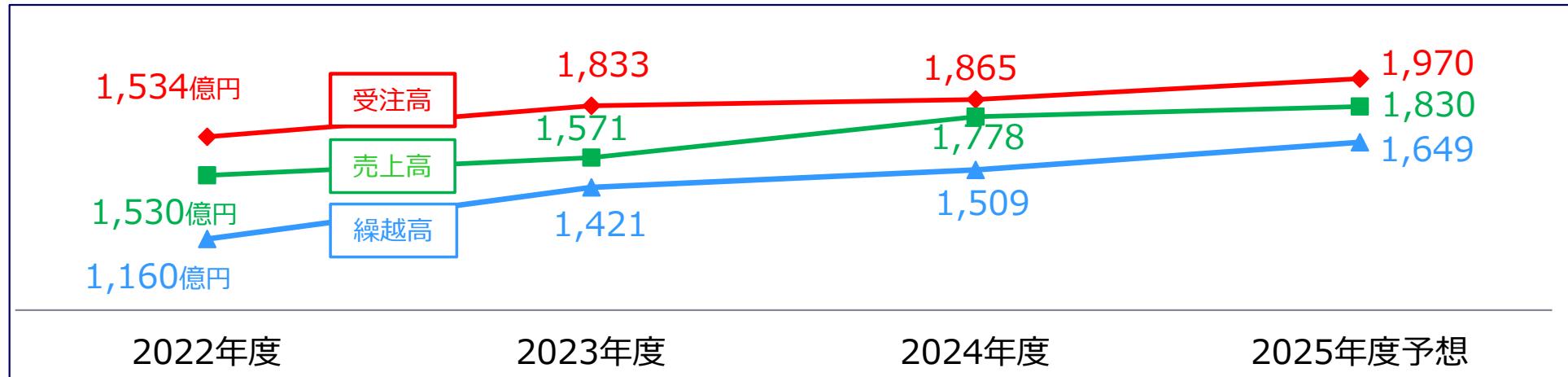
売 上 高



受注高・売上高・繰越高 (個別)

- ▶ 受注高・売上高は増加傾向
- ▶ 繰越高は過去最高

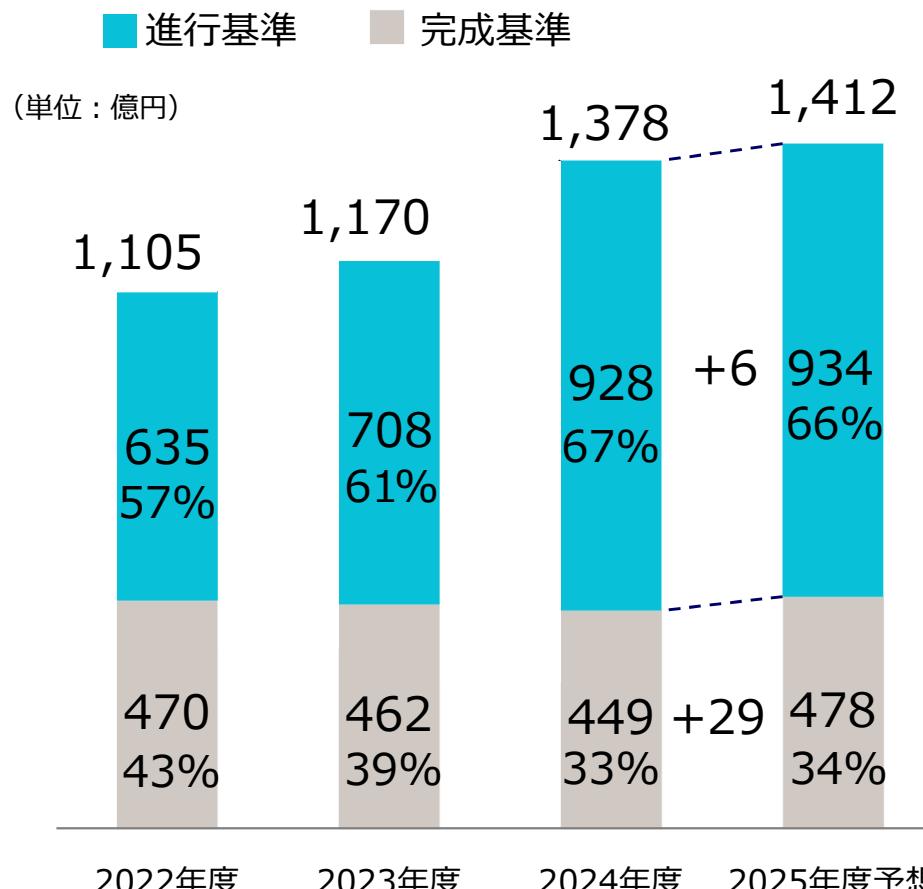
【受注高・売上高・繰越高の推移】



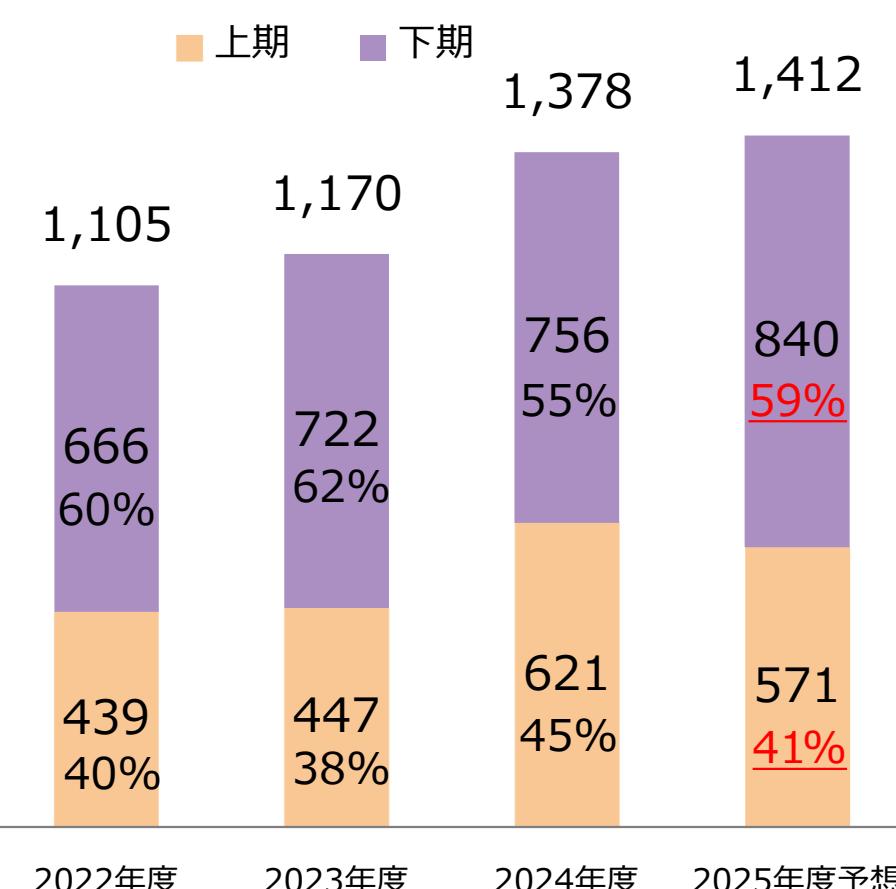
一般工事部門売上高（個別）

- 2025年度も引き続き工事の大型化により、工事進行基準の増加を予想
- 2025年度の上期・下期の割合は従来の4対6に戻ると予想

【工事進行基準・工事完成基準の割合】



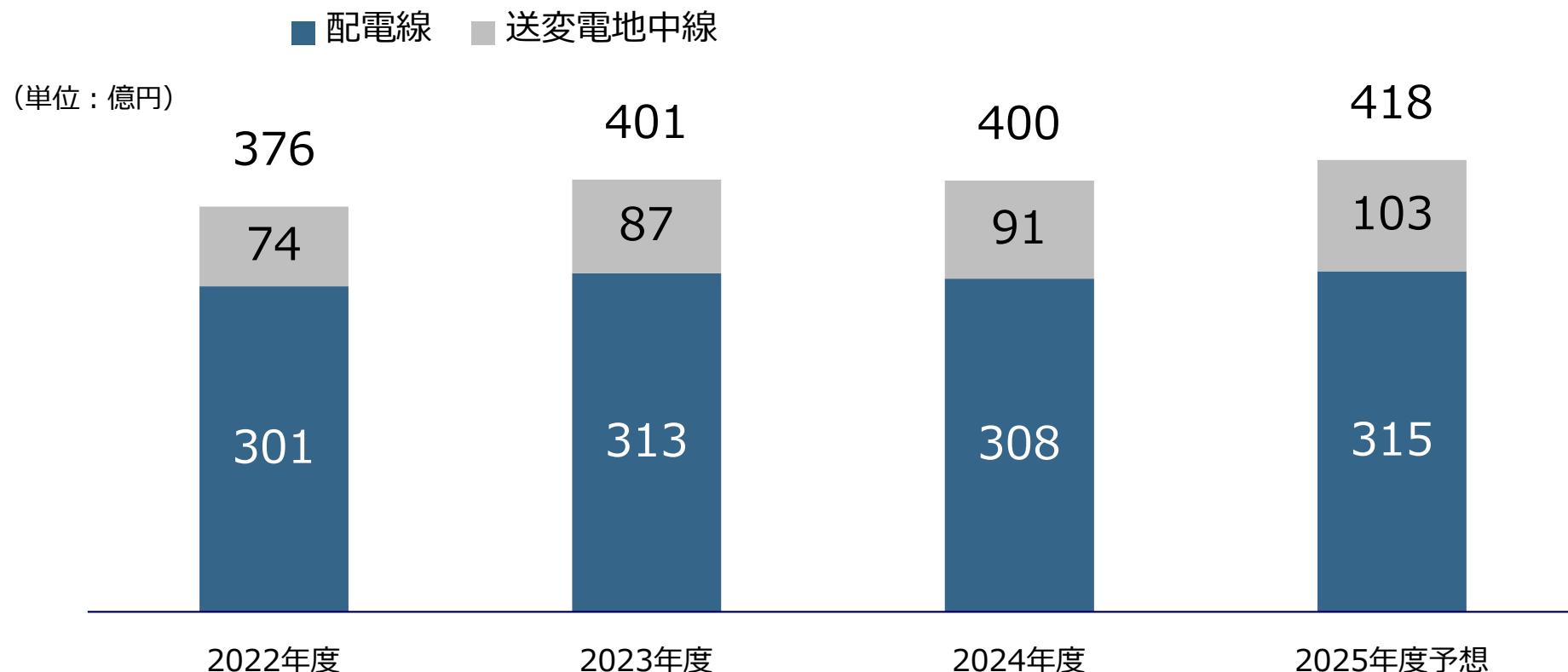
【上期・下期の割合】



電力工事部門売上高（個別）

- ▶ 主に中国電力ネットワークから受注し、中国地域での施工
- ▶ ここ数年では、400億円強の売上高を安定的に計上

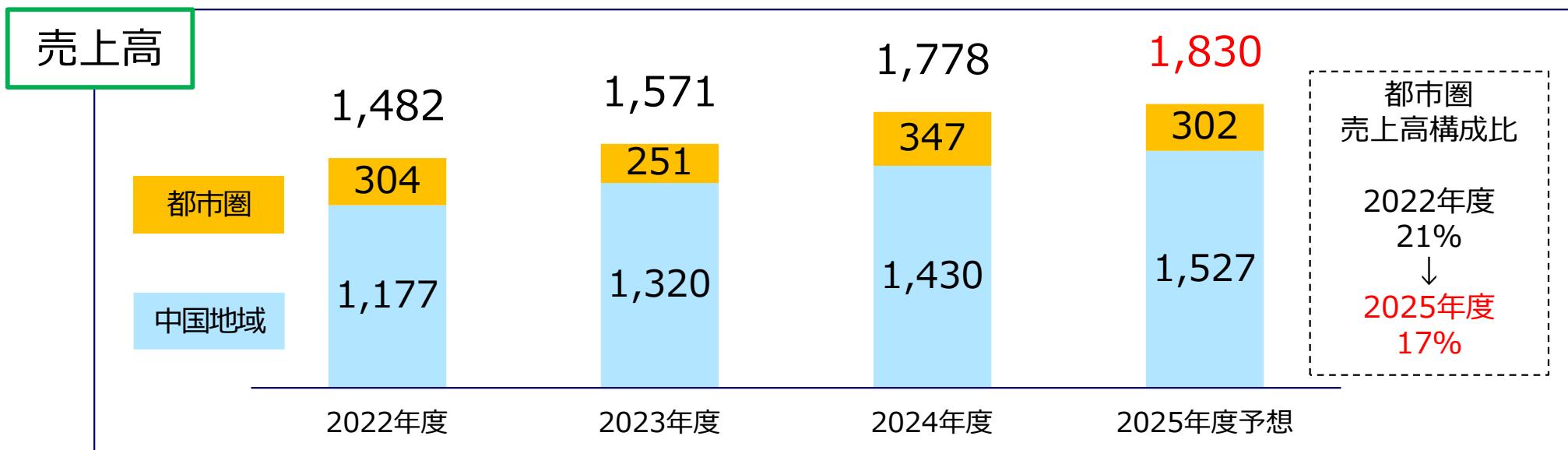
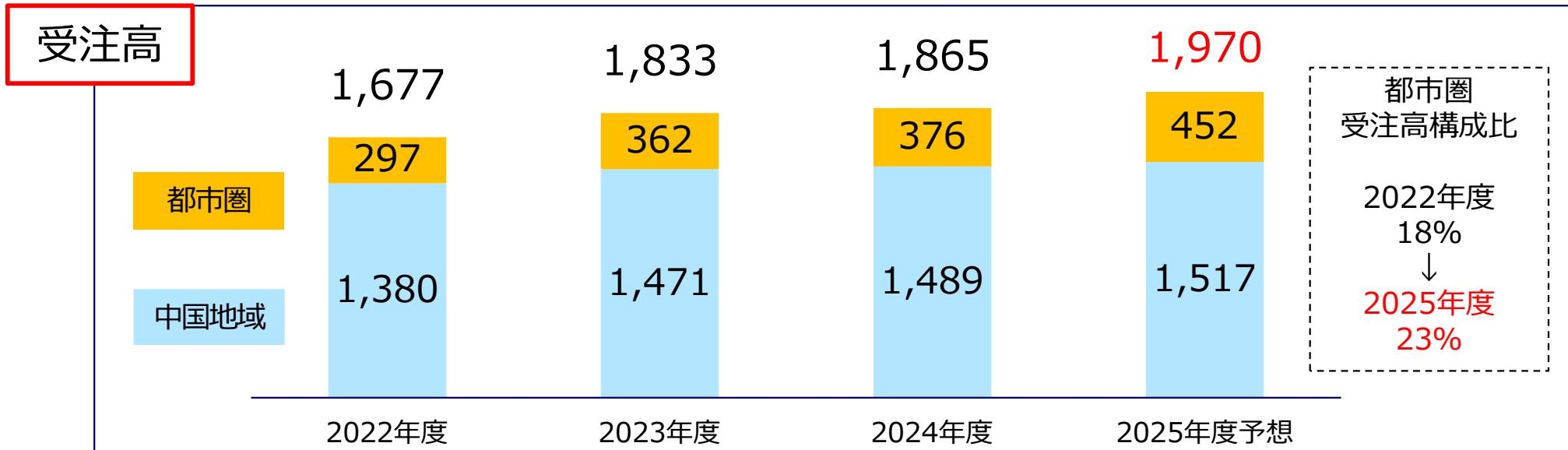
【電力工事部門売上高の推移】

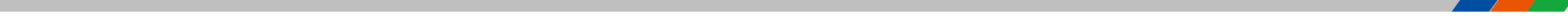


地域別受注高・売上高（個別）

➤ 中国地域の基盤を強化しつつ、都市圏(東京・大阪・名古屋)を拡大

(単位：億円)





3. 中期経営計画2027（2025～2027年度） の取り組み

中期経営計画2027（2025～2027年度）の概要

Change & Growth For All to 2027

～営業力・施工力の強化と人的資本経営の推進～

1 安全・コンプライアンスの徹底と品質の向上

安全とコンプライアンスを最優先とした事業運営を徹底するとともに、お客様の信頼と満足度の向上に向けて、品質の確保・向上に取り組む。

- 協力会社と一緒にした安全最優先の意識と基準ルール遵守の徹底
- コンプライアンス意識の向上と法令遵守の徹底
- 工事のプロセス全体にわたる品質の確保
- 災害時の早期復旧など電力安定供給への確実な貢献 等

2 営業力・施工力の一層の強化と受注の拡大

中国地域のシェア拡大、都市圏の事業拡大に向けて、営業力・施工力を一層強化する。

- 営業要員の確保と設計力・提案力の強化
- 技術要員の確保・育成と施工管理者の最適配置
- 協力会社とのパートナーシップ強化
- 半導体・データセンターなど成長分野の受注強化 等

3 生産性の向上による利益の創出

DXや施工の効率化など業務全般にわたる生産性向上の取り組みを深化させ、更なる利益を創出する。

- DX、生成AIの活用による一層の業務効率化
- フロントローディングの全社展開による工事の平準化・効率化
- 迅速な情報共有、コミュニケーション強化による課題の早期解決
- 原価管理の強化と一層のコスト低減等

4 人材の確保・育成の強化と魅力ある職場づくり

採用方法の多様化による人材確保、育成の強化と魅力ある職場づくりを推進し、従業員のスキルとエンゲージメントの向上を図る。

- リファラル採用、初任地限定採用など採用方法の多様化
- 資格取得教育等によるスキルアップの継続的支援
- ワークライフバランスの推進
- 快適な職場環境の整備、健康経営の推進 等

5 成長投資による事業拡大

カーボンニュートラルに向け、脱炭素化支援として環境関連ビジネスを推進する。また、事業拡大に向けたM&Aに取り組む。

- PPA事業など環境関連ビジネスの推進
- 技術研究開発の推進
- 施工体制の強化に向けたM&Aの推進等

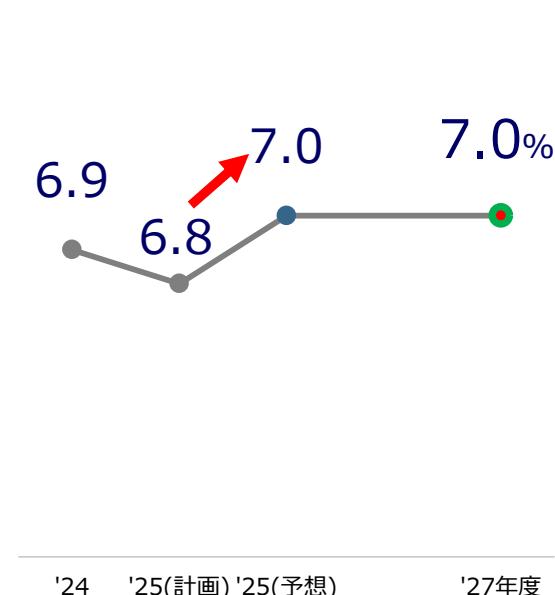
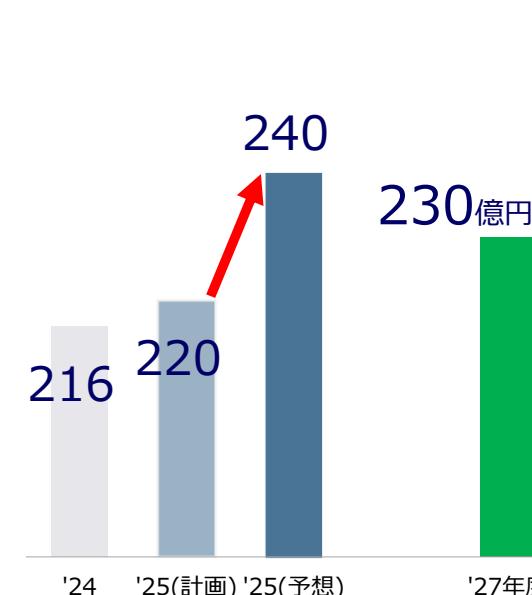
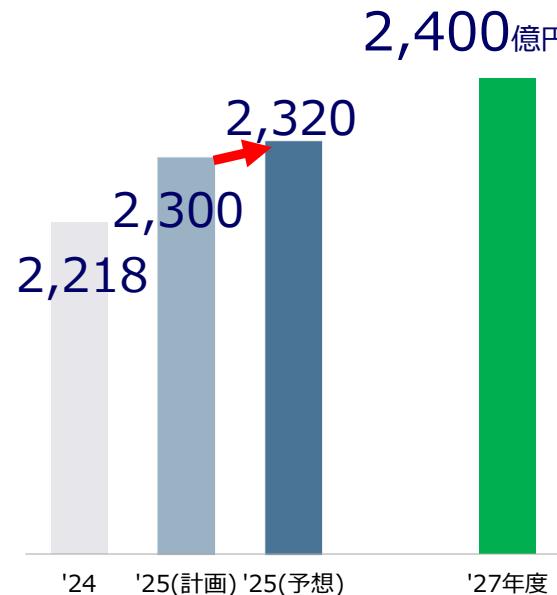
連結数値目標

- 中期経営計画2027の数値目標の一部（営業利益・ROE）を達成する見通しを得たことから、今後、見直しを検討していく。
- 引き続き、主要施策を着実に実行し、更なる利益の創出に取り組む。

売上高
2,400 億円

営業利益
230 億円

ROE
7.0 %以上



(注) 2024年度のROEは、決算数値9.1%から、過去に計上した投資損失を損金算入したことによる法人税等の減少効果（特殊要因）を除いた数値。

人材の確保・育成の強化（個別）

定期採用者数

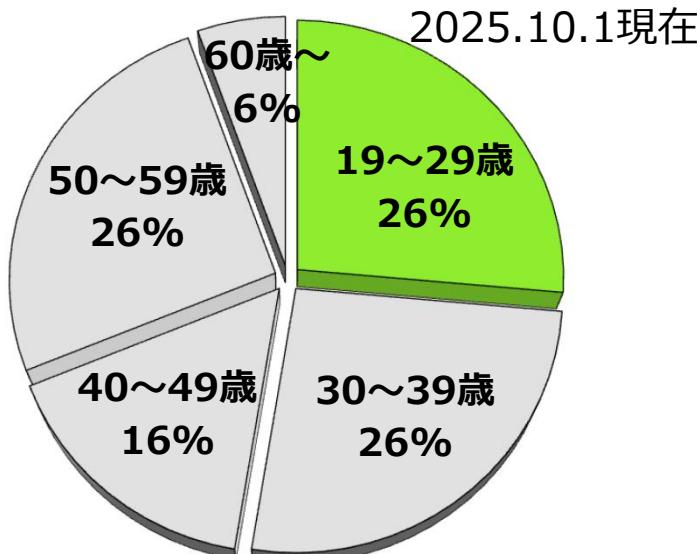
2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度 計画（内定）
116	135	132	146	170 (171)

初任給改定

(単位：円)

	2024年4月	2025年4月	増額
大学卒	235,000	260,000	25,000

年齢別構成



有資格者数

資格名	取得者数		
	22年10月	25年10月	増減
電気工事施工管理技士（1.2級）	1,157名	1,292名	135名
管工事施工管理技士（1.2級）	295名	338名	43名
電気通信工事施工管理技士（1級）	98名	144名	46名
技術士	66名	71名	5名

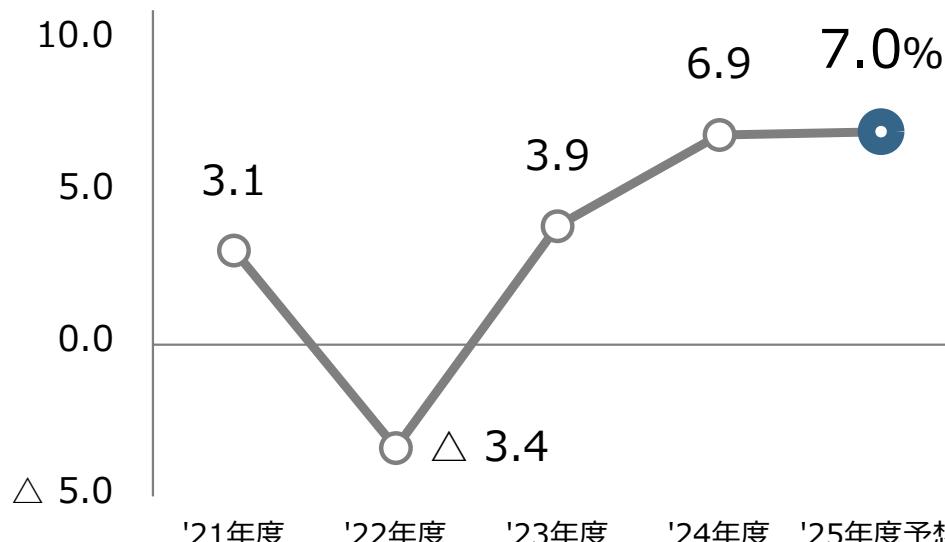
(注) 施工管理技士（電気工事・管工事）の複数取得者 73名



4. 資本コストや株価を意識した 経営の実現に向けた対応

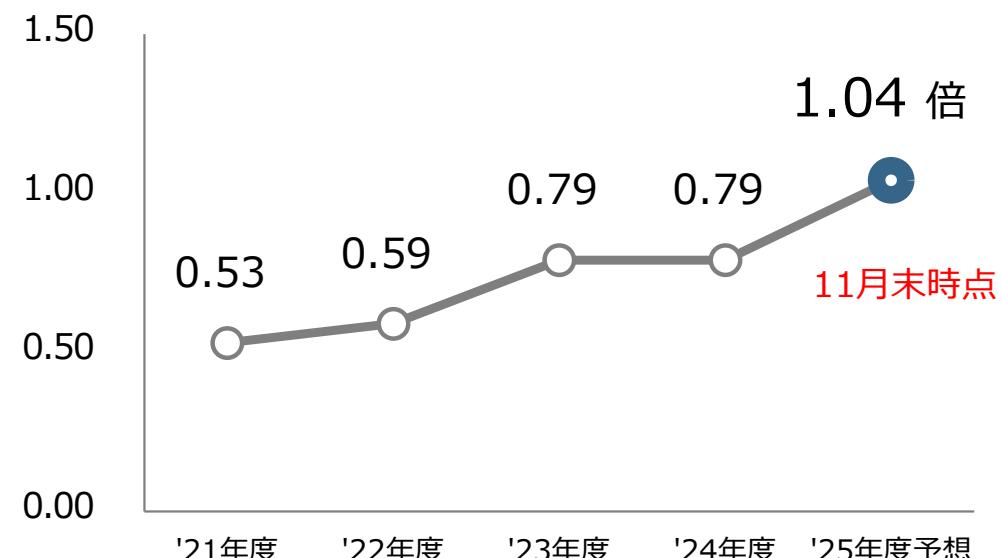
現状認識・PBR向上に向けた取り組み

ROE推移 (%)



(注) 2024年度のROEは、決算数値9.1%から、過去に計上した投資損失を損金算入したことによる法人税等の減少効果（特殊要因）を除いた数値。

PBR推移 (倍)



(1) 収益力の向上

(2) 資本政策の強化充実

(3) IR活動の強化

ROE向上

株式市場における
評価向上

PBR
向上

資本政策の強化充実

中期経営計画2027の3年間で、事業活動および政策保有株式の売却などで獲得する資金950億円を成長投資および株主還元に振り向ける。

- 成長投資の拡大：600億円程度
DX推進など事業基盤強化300億円、環境関連事業など事業拡大300億円
- 株主還元の充実：350億円程度
DOE3.0%を目処に変更し3年間で配当200億円程度、自己株式の取得枠150億円程度を設定

成長投資の拡大
600 億円程度

事業基盤強化への投資
300 億円程度

- DX推進
- 労働環境整備等の設備投資拡充
- 人材の確保・育成
- 技術研究開発 等

事業拡大への投資
300 億円程度

- 環境関連事業
- 設備工事業の強化・拡大
- グループ会社の各事業強化・拡大
- 新規事業 等

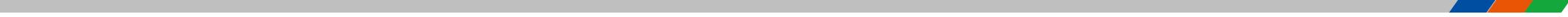
株主還元の充実
350 億円程度

持続的・安定的な配当
200 億円程度

- 配当方針のDOE2.7%を目処から3.0%を目処に変更
- 2026年3月期予想
1株当たり年間配当金130円

自己株式の取得
150 億円程度

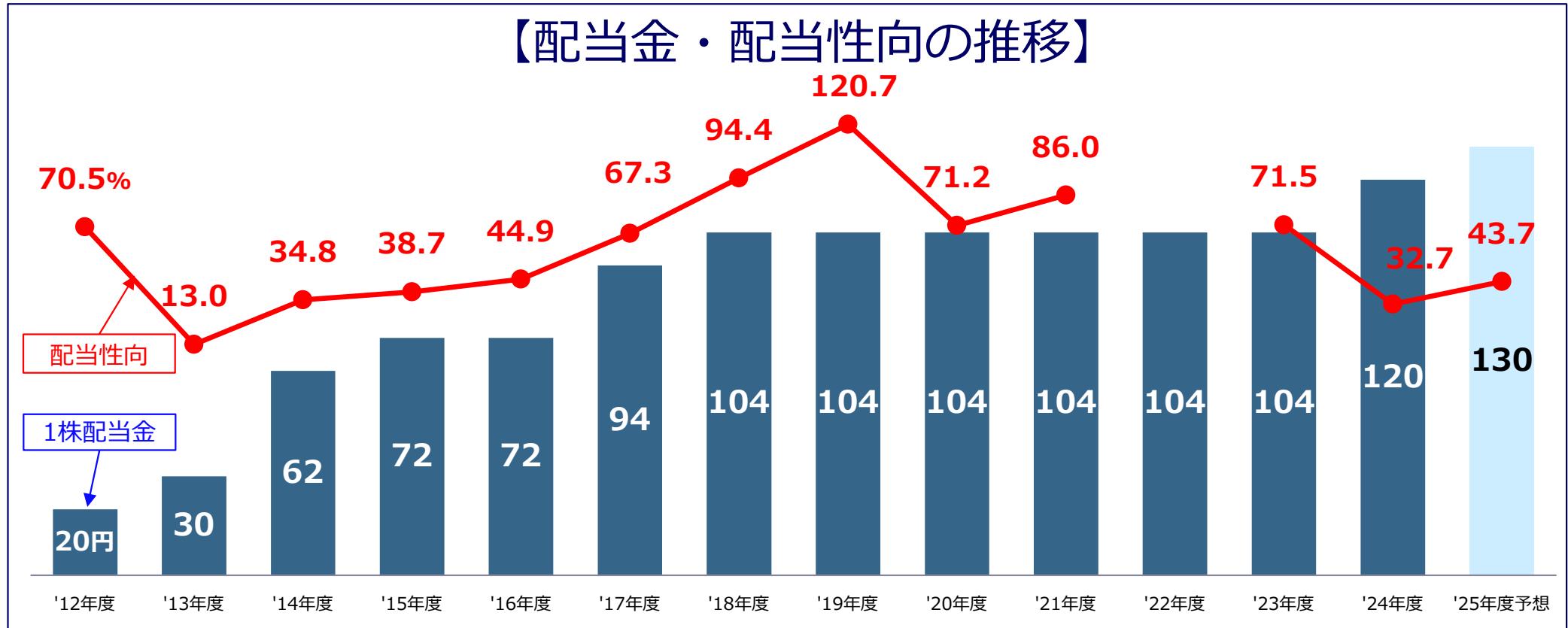
- 自己株式の取得枠の設定



5. 株主還元

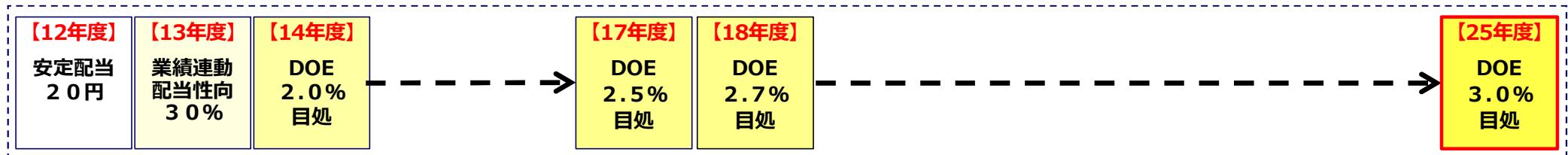
配当金・配当性向の推移

➤ 2025年度予想・・・年間130円、DOE3.20%、配当性向43.7%



(注) 2022年度は当期純損失のため記載しておりません。

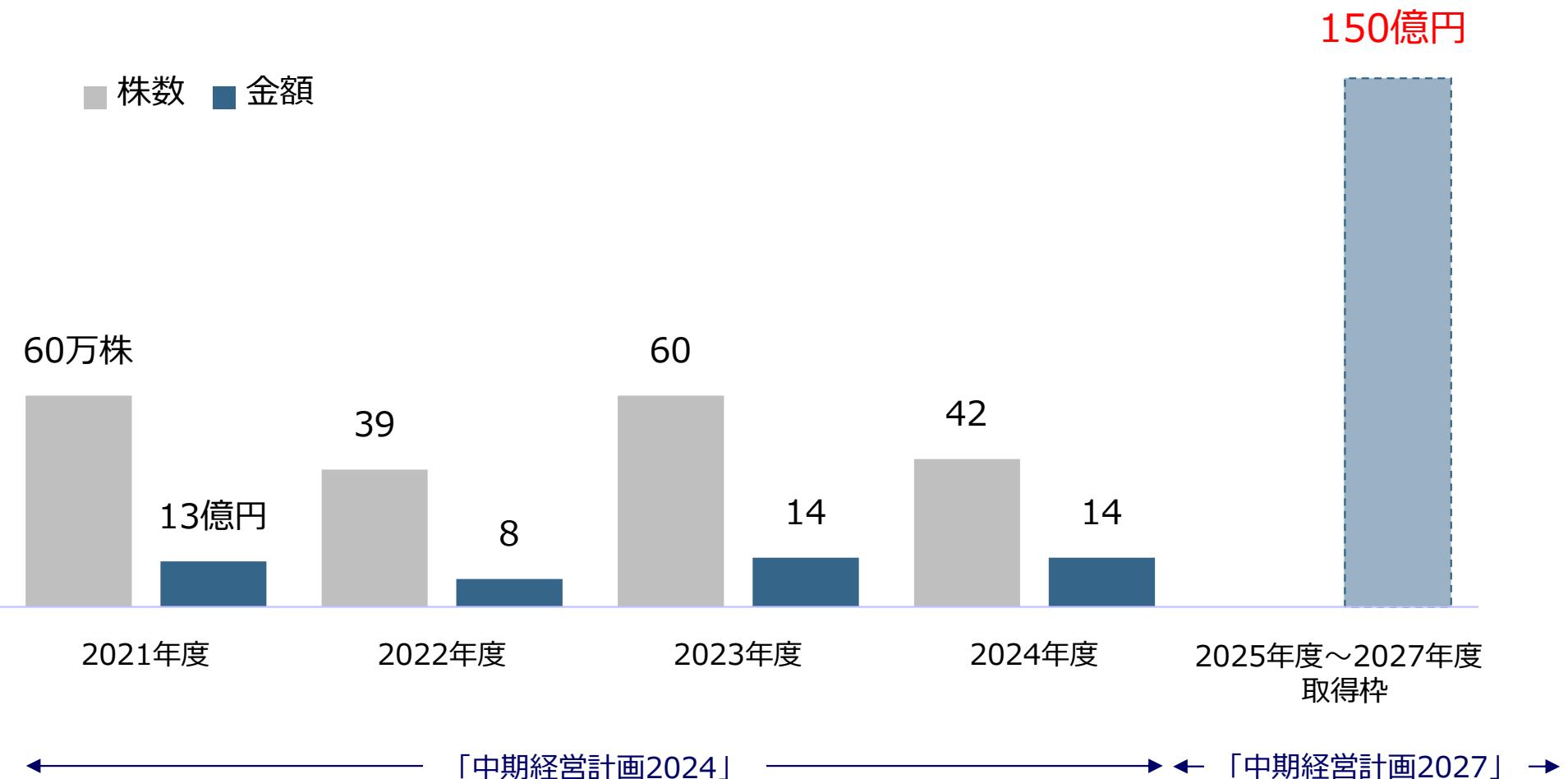
【配当方針】



自己株式の取得

- 「中期経営計画2024」の4年間で合計200万株、約50億円取得
- 「中期経営計画2027」の3年間で取得枠150億円を設定

【自己株式取得の推移】

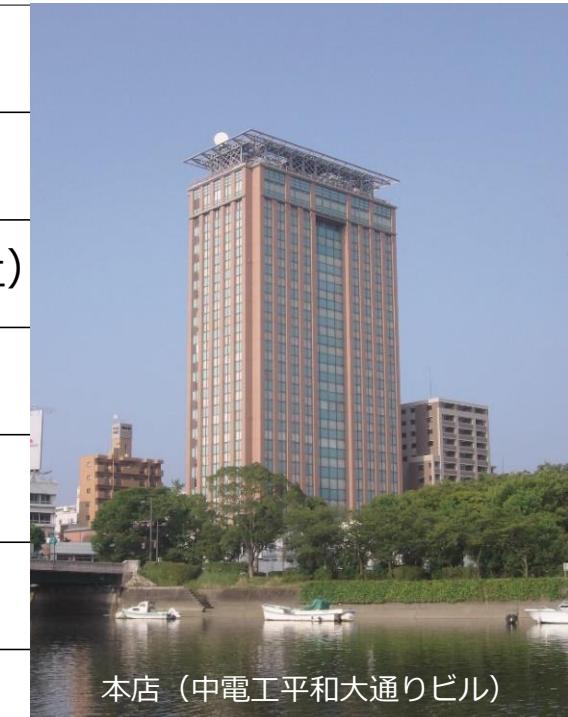




6. 參考情報

中電工の概要

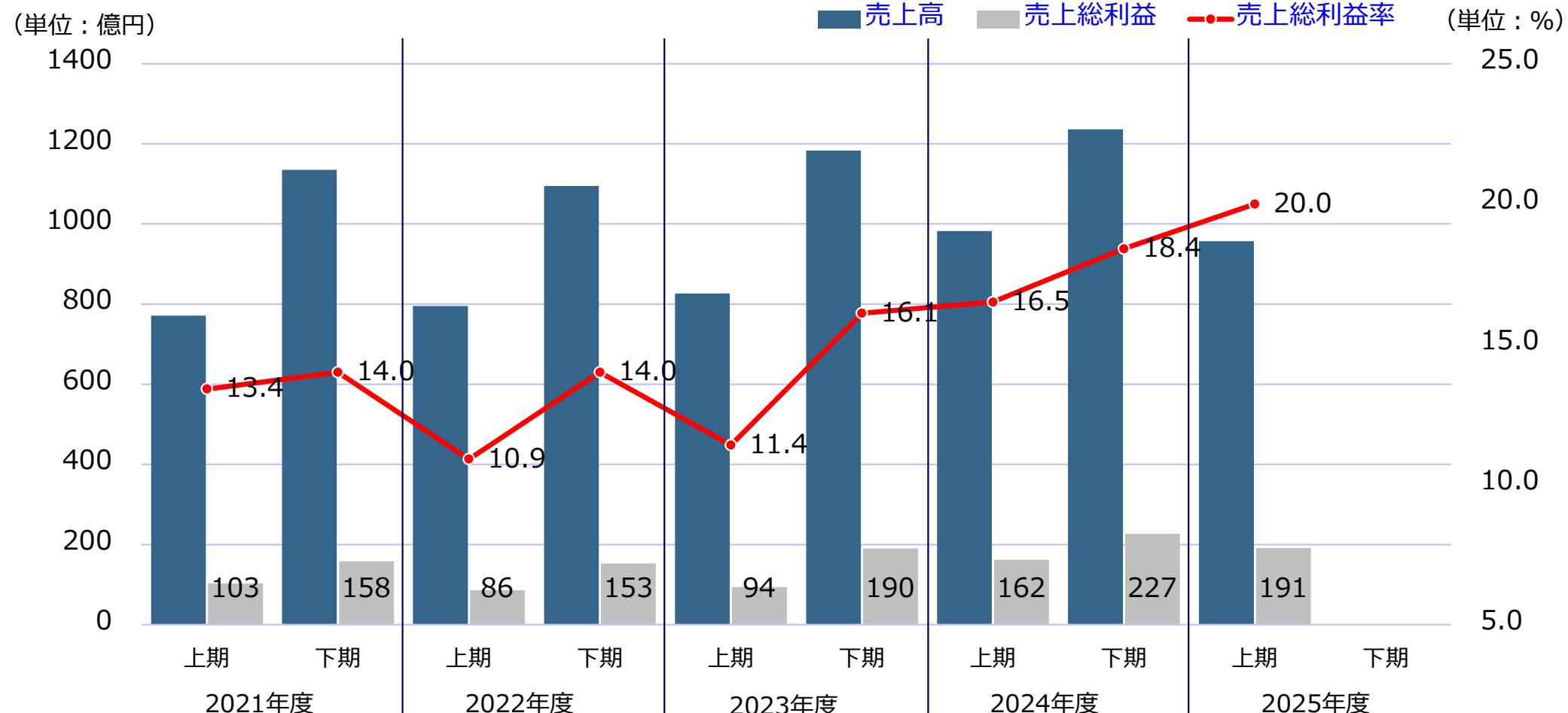
会社名	株式会社 中電工		
代表者	代表取締役社長 重藤 隆文		
設立	1944年9月（設立時：中国電気工事株式会社）		
資本金	34億8,190万円		
株式上場	東京証券取引所プライム市場		
本店所在地	広島市		
連結対象企業	16社		
事業内容	総合設備工事業、電材販売、保険代理、リース業 他		
社員数	4,612名（連結）	3,400名（個別）	(2024年度末)
売上高	2,218億円（連結）	1,778億円（個別）	(2024年度)
総資産	2,939億円（連結）	2,666億円（個別）	(2024年度末)



本店（中電工平和大通りビル）

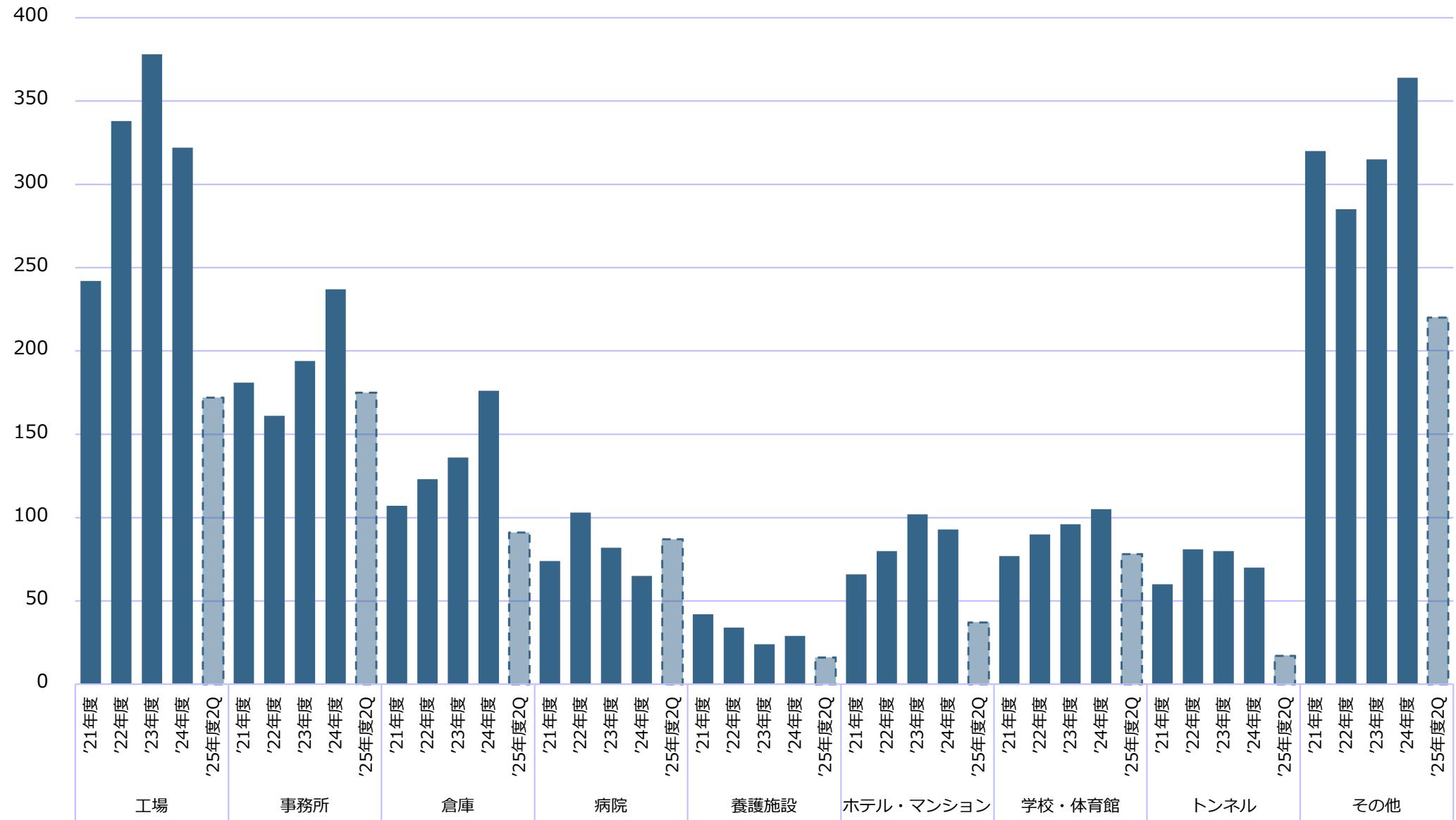
売上高・売上総利益の推移（連結）

	2021年度 年間実績	2022年度 年間実績	2023年度 年間実績	2024年度 年間実績	2025年度 中間実績
売上高	1,906億円	1,890	2,010	2,218	957
売上総利益	262億円	239	285	389	191
売上総利益率	13.8%	12.7	14.2	17.5	20.0



一般工事部門の建物用途別受注高（個別）

(単位：億円)



- 中国地域に9支社を中心に、60事業場を設置
- 効率的な施工体制を進め、緊急の即応体制も整備

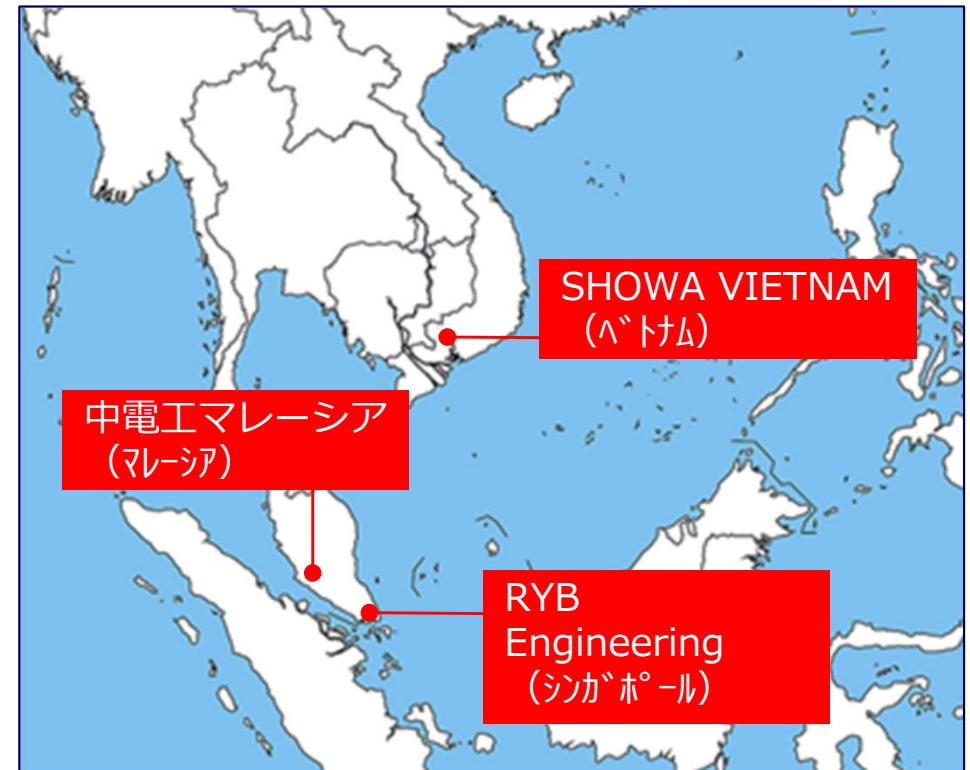


- 都市圏に本部・支社を設置
- マレーシア・シンガポール・ベトナムにグループ企業

【都市圏】



【海外】



中電工グループの概要

<連結子会社>

会社名	住所	中電工の 議決権比率	主な事業
三親電材(株)	広島市	50.03%	電気機器・工事材料の販売、電気通信工事等の施工
中工開発(株)	広島市	100.0%	保険代理、リース等
(株)イーペック広島	広島市	100.0%	電気・空調管工事等の設計・積算
(株)中電工テクノ	広島市	100.0%	配電線工事の施工
(株)中電工エレテック広島・島根	広島市	100.0%	電気工事等の設計・施工
(株)中電工エレテック岡山・鳥取	岡山市	100.0%	電気工事等の設計・施工
(株)中電工エレテック山口	山口市	100.0%	電気工事等の設計・施工
杉山管工設備(株)	横浜市	100.0%	空調管工事等の設計・施工
早水電機工業(株)	神戸市	100.0%	電気工事等の設計・施工
(株)昭和コーポレーション	東京都	100.0%	熱絶縁工事の設計・施工・監理、断熱配管支持金具の製造・販売
SHOWA VIETNAM CO., LTD	ハノイ	100.0%	空調管資材等の輸出入・卸販売・小売販売、熱絶縁工事の設計・施工・監理
SHOWA TECH VIETNAM CO., LTD	ハノイ	100.0%	空調管資材の製造・販売、部品の輸出入
CHUDENKO(MALAYSIA)SDN. BHD.	マレーシア	100.0%	電気工事等の設計・施工
RYB ENGINEERING PTE LTD	シンガポール	100.0%	電気工事等の設計・施工
ELEVATE ENGINEERING SOLUTION PTE. LTD.	シンガポール	100.0%	電気工事等の設計・施工
RYBE ENGINEERING (M) SDN. BHD.	マレーシア	100.0%	電気工事等の設計・施工



将来見通しに関するご注意事項

本資料に記載されているデータや業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【本資料に関するお問い合わせ先】

株式会社 **中電工**

〒730-0855

広島市中区小網町6番12号

TEL : 082-233-9034

FAX : 082-234-8075

E-mail : kikaku@chudenko.co.jp

担当：企画本部 経営企画部（I R 担当）